

令和6年度「未来の介護絵画コンテスト」報告書

令和6年度は、小学生・中学生の皆様を対象に高齢者や介護を身近に感じ、より関心・理解を深めていただくことを目的として、「高齢者の介護や暮らしに役立つ便利な道具(夢の福祉用具)」をテーマに実施しました。

20作品の応募があり、応募作品はすべて、令和6年度介護PRイベント「ふくしたのしくなるひ」会場内で展示させていただきました。併せて同イベントにて表彰式を行いました。

心温まる作品を描いてくださり、ありがとうございました。



○入賞作品

【最優秀賞】

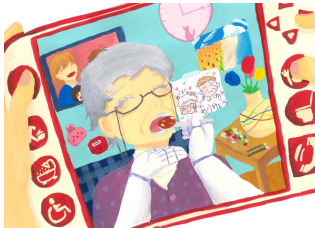


松江市立湖南中学校2年 平本 優衣さん

「幸せのブレスレット」

作品について: ザ・福祉用具ではなく、オシャレなアイテムとしても使える見た目のものがあっていいなと思いました。機能はブレスレットから出るきり状の幕が全身を覆い、からだを動かしやすいサポートします。

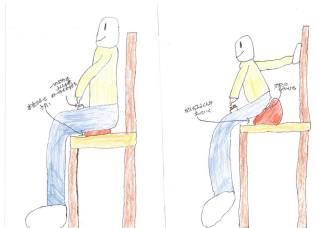
【優秀賞】



松江市立第三中学校2年 岡田紗奈さん

「オイシイデスカ？」

作品について: ゲーム機のような物で、ロボットの手を操作しておばあちゃんにご飯を運んでいる様子。遠い所にいるのに近くにいるようで安心できる。タイトルは音声で質問している。



松江市立乃木小学校6年 金田理さん

「良い楽勝(よっこらしょ)」

作品について: ボタンを押すとボタンについている風船のようなものがふくらみ立ちやすくなります。



松江市立湖南中学校2年 中尾心春さん

「足軽ながつ」

作品について: この長靴をはくと、筋肉が強くなって、足取り軽いくいろんな所を誰とでも楽しむことができます。デザインがたっさんあって、男女兼用だれでも楽に散歩ができます。



松江市立湖南中学校2年 藤井咲希さん

「ヒートショック防止スプレー」

作品について: 高齢者のヒートショックを防止するスプレーで体温を一定に保ってくれる。入浴前に体にかければ、安全に入浴できるスプレーを考えました。

※作品画像の無断転用使用は禁止します。